



2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン・ライズリー

Weekly Report Niigata



2017～18年度
新潟ロータリークラブ会長
徳永 昭輝



新潟 RC 6月第 2 例会 (2018.6.12) No.3236

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 徳永 昭輝会長挨拶

今日は、1017-18 年度最後の会長としての挨拶となります。19日は納会となりますが、これまでの会員の皆様、事務局の皆様、またイタリア軒の皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。19日に改めて挨拶させていただきます。

5月、6月にかけて転勤等で多くの会員の移動がありました。今日は新潟三越伊勢丹の星野圭二郎さんがご入会されますので、後程紹介をさせていただきます。

先にも述べましたが、今月は「ロータリー親睦月間」です。6月10日(日)、紫雲ゴルフ裏部で第2分区分抗親善ゴルフ大会がありました。19日は納会ですが、6月24日(日)はクラブのチャリティーゴルフ大会です。交流と親睦を深め楽しい時間となることを期待しています。

～第二分区分抗親善ゴルフ大会～

なんと、新潟RCの坂井賢一さんが個人優勝しました。スコアはアウト44、イン53、NET69.8で、午前中は神がかり的なプレイでした。参加者は、竹石松次さん、小飯田澄雄さん、坂井賢一さん、田中克典さん、東方幸男さん、本多晃さんと私の8名で対抗してきました。チーム成績は、221.6で4位でしたが、3位の新潟東RCとは0.6ポイント差でした。東方さんが45.45の水平賞、本多さんがNo. 8でドラゴン賞を獲得し、夜は午後7時からオークラホテルで懇親パーティーが行われました。来年は新潟RCが世話クラブとなります。

～玉 知夫さんを囲む文月の会～

クラブでお祝いの会をという声もありましたが、6月4日(月)、報道関係者でお祝いの会が行われました。旭日小綬賞を授与されたことはクラブとしても名誉なことであり心からお祝いを申し上げます。皆さんと祝福したいと思い紹介させていただきました。

さて、今日は最後の話題提供となりますが、大学でのB型肝炎ウイルスとの出会いと、臨床研究に取り組んだことを思いながら話をさせていただきます。

～B型肝炎ウイルスと母児感染の取り組み～

B型肝炎ウイルス;HBVは、オーストラリア抗原と言われ、患者さんのベッドには、大きく赤字で「Au+」と書かれた標識がつけられていました。HBVの感染経路等に関してもまだ明らかになっていないときでしたから、オーストラリア抗原陽性の患者さんは、多くの人から敬遠され、一緒に食事をすることも出来ないような時代でした。

オーストラリア抗原は、アメリカの内科医;ブルンバーグが患者の血清中に特別抗体を発見し、この抗体がオーストラリア原住民の血清中の抗原と特異な反応をすることが分かり「オーストラリア抗原」と命名しました。オーストラリア抗原は、B型肝炎ウイルスの感染者にも見られ、その後、1973年(昭和48年)HB抗原と呼ばれるようになりました。その頃から、厚生省の班会議に「B型肝炎ウイルス」に関する班会議;市田班(元会員故市田文弘新潟大学第3内科教授)の一員として、HBVキャリアから生まれる新生児感染;母児間感染について臨床研究に取り組みました。HBVの特徴は、キャリア(持続感染者;無症候性キャリア)になるということです。

日本には、現在110万から140万人のキャリアがいると言われています。肝炎ウイルス抗原には、HBs抗原、HBe抗原、HBc抗原がありますが、問題は、①HBe抗原陽性ウイルスの量が多い母親から生まれた新生児は、ほとんどがHBVに感染する。感染した新生児の90%は無症候性キャリアとなる。10%は慢性肝炎を発症、肝硬変、肝がんを発症すると言われています。

このような臨床研究は、患者さんからの血液の提供が必要であり、出生時の臍帯血採取、出生後の新生児、乳幼児から血液を採ることが必要でした。患者さんの負担を少なくしたいとの思いから、各家庭に行き採血をさせて頂き、キャリア妊婦から生まれた新生児の経過を観察し、班会議で報告し検討を重ね、出生時に「抗HBV免疫グロブリン」を投与し、その2か月後、3か月後、5か月後にワクチンを接種し、児への感染がないか検討する臨床研究を行いました。現在は、児への治療は、出生後5日以内に、抗HBV免疫グロブリンとワクチンを接種、生後1カ月、6か月にワクチンを接種する感染予防対策が行われています。2016年10月からは、HBVキャリアで無いお母さ

んから生まれた新生児にもワクチンの定期接種が公費で行われています。

母児感染(水平感染)予防の研究に関わってきましたが、今でも悔みとして心に残る事例に直面し、臨床研究の対象となる患者さんの置かれている状態を考えずに、研究ありきといった臨床研究の難しさを教えられることになりました。それは、協力をしてもらっていたある母親が、子どもを道ずれに“命をたつた”新聞記事でした。

“患者さん中心の医療”を目指し、臨床医として今まだ医療に関わっていますが、“上から目線の医療”をしていないか日々思いながら…。

(3) ロータリーの友紹介(務台広報委員長)

(4) 新会員の紹介



(株)新潟三越伊勢丹
代表取締役社長 星野圭二郎君
ご紹介 中山 哲克君
所属委員会 親睦委員会

このたびは、伝統ある新潟ロータリークラブへの入会をご承認いただきまして誠にありがとうございます。昭和35年燕市吉田で生まれ、新潟伊勢丹のオープン1年前から入社して35年、多くの地元のお客さまに支えられ教わりながら、営業・スタッフ・総務と幅広く経験して参りました。百貨店は、地域のお客さまに密着し、新しい提案をし続けることが使命です。常に地域を知り、地域の発展のために何ができるのか永遠の課題です。ロータリークラブに初めて参加させていただきますが、諸先輩方からご指導いただき、新たな形で地域活動等お役に立てるよう参加していく所存でございますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(5) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員長)

若槻 良宏君 高橋 秀松君
福地 利明君 坂井 賢一君

米山奨学会寄付発表(白勢 仁士委員長)

田中堅一郎君 新田 幸壽君
宇尾野 隆君 若槻 良宏君
坂井 賢一君 本多 晃君

青少年育成基金寄付発表(小田 等委員長)

梅津 雅之君 本間 彊君
若槻 良宏君 坂井 賢一君
樋熊 紀雄君 田中堅一郎君
小田 等君

(6) ニコニコボックス紹介(金井 政則委員)

・本多 晃君 結婚記念日のお花、ありがとうございました。今年25回目の節目でしたが、何の準備もしておらず助かりました。これでしばらくは妻の顔を気にせずに、夜の街を散策することができます。

・坂井 賢一君 第二分区ロータリークラブ対抗親善ゴルフ大会において、優勝することが出来ました。これもひとえに一緒に回っていただいた徳永会長、竹石さん、小飯田さんのおかげです。夢のような一日ありがとうございました。

・井原 健至君 誕生日のプレゼントありがとうございます。

(7) 会員スピーチ

「シェルドンの奉仕理念と職業奉仕について

～近時のコンプライアンスに関するトピックス」

新潟青山法律事務所代表弁護士 若槻 良宏

(8) 6月12日例会の出席率 74.42%

会員数 89名(出席免除会員 7名)

出席者 64名(出席免除会員 4名を含む)

(2週間前メーク後 92.94%)

6月26日の例会予定 最終例会につき卓話なし

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>